

数学専攻（博士前期課程） 取得可能な学位・卒業要件

博士前期課程

修業年限および修了に必要な修得単位数、取得可能な学位

修業年数：2年 / 取得可能な学位 修士（理学）

| 区分 | | 特論 | 演習・実験 | 計 |
|-----------------|-------------|--------|-------|--------|
| 修了に必要な 修得単位数 | 専修科目 | 4単位 | 16単位 | 20単位 |
| | 専修科目以外の授業科目 | 10単位以上 | | 10単位以上 |
| | 計 | | | 30単位以上 |

履修方法

1. 学生は、2年以上在学し、次に定める方法により、30単位以上を修得しなければならない。
2. 授業科目の中から1部門（特論4単位、講究16単位）を選定し、これを学生の専修科目とする。専修科目のほか、専修科目以外の授業科目（他専攻の授業科目・他研究科の授業科目を含む）の中から10単位以上を選択履修しなければならない。
3. 専修科目を担当する教員を当該学生の指導教員とし、学生は、授業科目の選定、学位論文の作成その他研究一般について、その指導を受けるものとする。
4. 修士の学位論文は、専修科目について提出するものとする。

学習成果にかかわる評価

| | 点数 | 評価 |
|-----|----------|----|
| 合格 | 100点～80点 | A |
| | 79点～70点 | B |
| | 69点～60点 | C |
| 不合格 | 59点以下 | F |
| 認定 | | N |